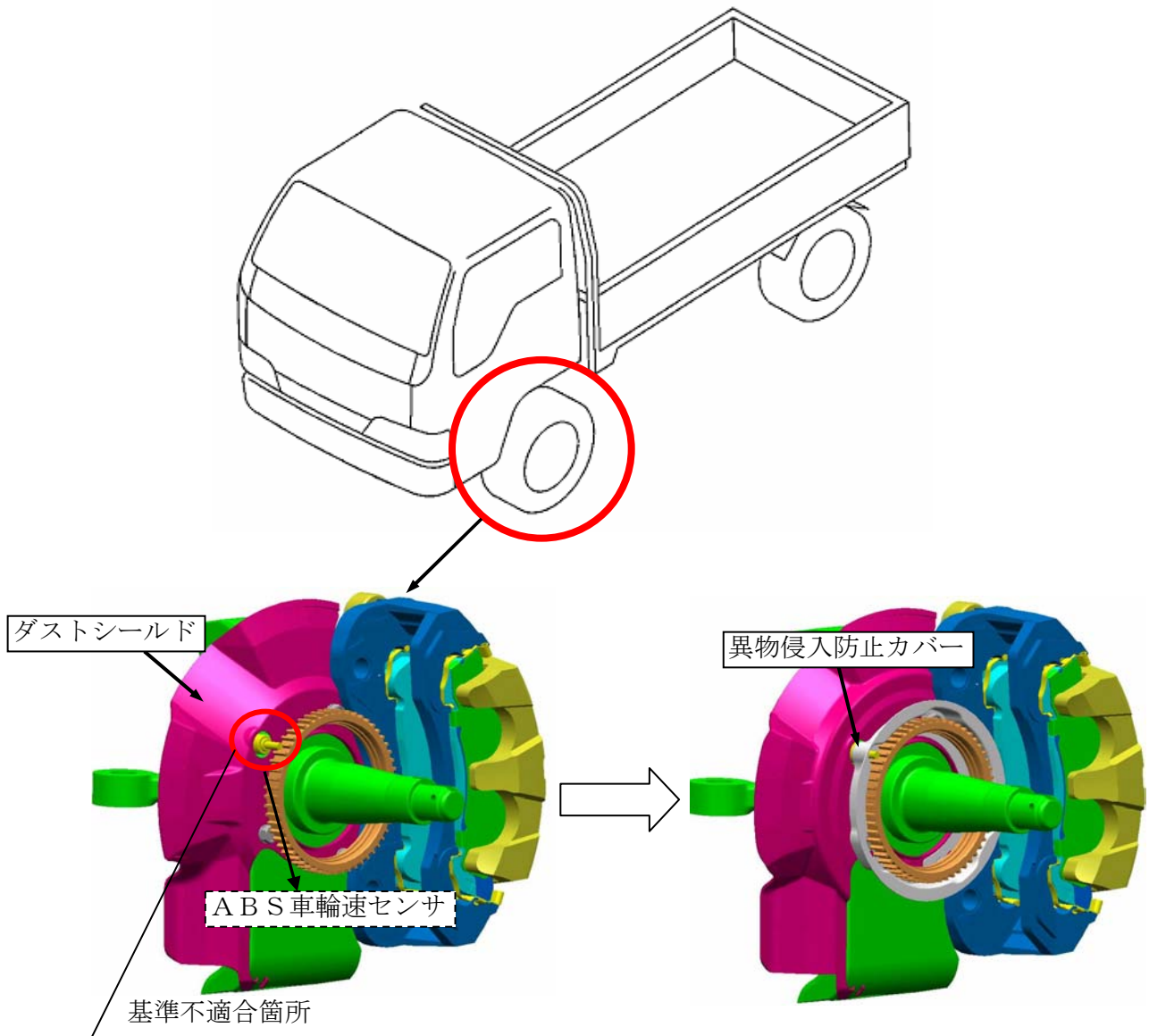


## 改善箇所説明図



アンチロックブレーキシステム（ABS）において、前輪の回転速度を検出するセンサ部への異物侵入防止カバーの構造が不適切なため、当該センサに飛び石などが当たり変形することがある。そのため、車輪からの信号が得られずABSが誤作動し、最悪の場合、低速走行状態において制動力が低下するおそれがある。

改善の内容：全車両点検し、異物侵入防止カバーを対策品と交換するとともに、センサが損傷しているものは、新品と交換する。また、独立懸架車については、ダストシールドを対策品と交換する。

識別：キャブ左側ピラー部IDプレートに黄色シールを貼付する。

注： は交換部品を示す。

注： は損傷している場合に交換する部品を示す。